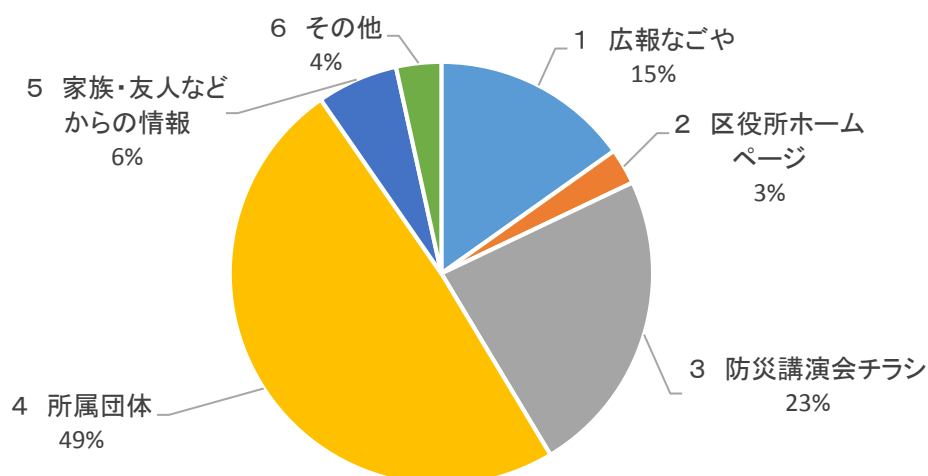


令和元年度 熱田区防災講演会 アンケート結果

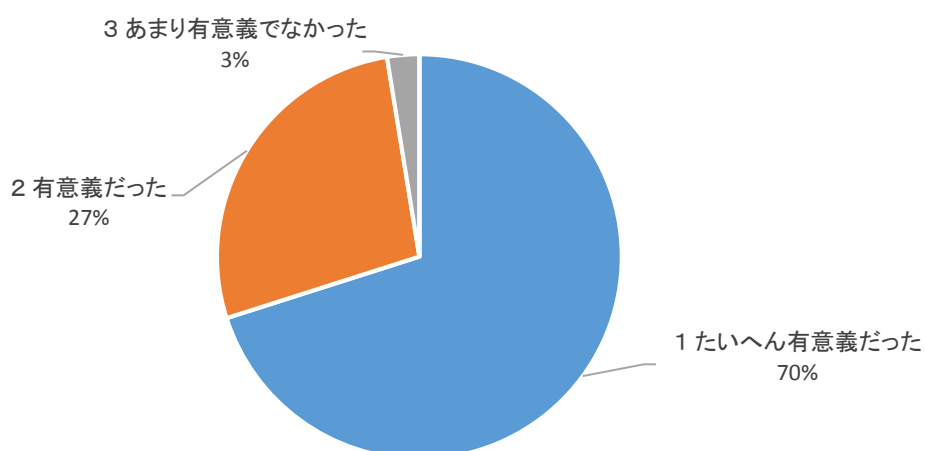
Q1 本日の防災講演会の開催について、どのようにお知りになりましたか。

	回答数	割合
1 広報なごや	22	15.2%
2 区役所ホームページ	4	2.8%
3 防災講演会チラシ	34	23.4%
4 所属団体	71	49.0%
5 家族・友人などからの情報	9	6.2%
6 その他	5	3.4%



Q2 本日の防災講演会「最近の大規模災害に学ぶ」はいかがでしたか？

	回答数	割合
1 たいへん有意義だった	82	70.1%
2 有意義だった	32	27.4%
3 あまり有意義でなかった	3	2.6%
4 有意義でなかった	0	0.0%



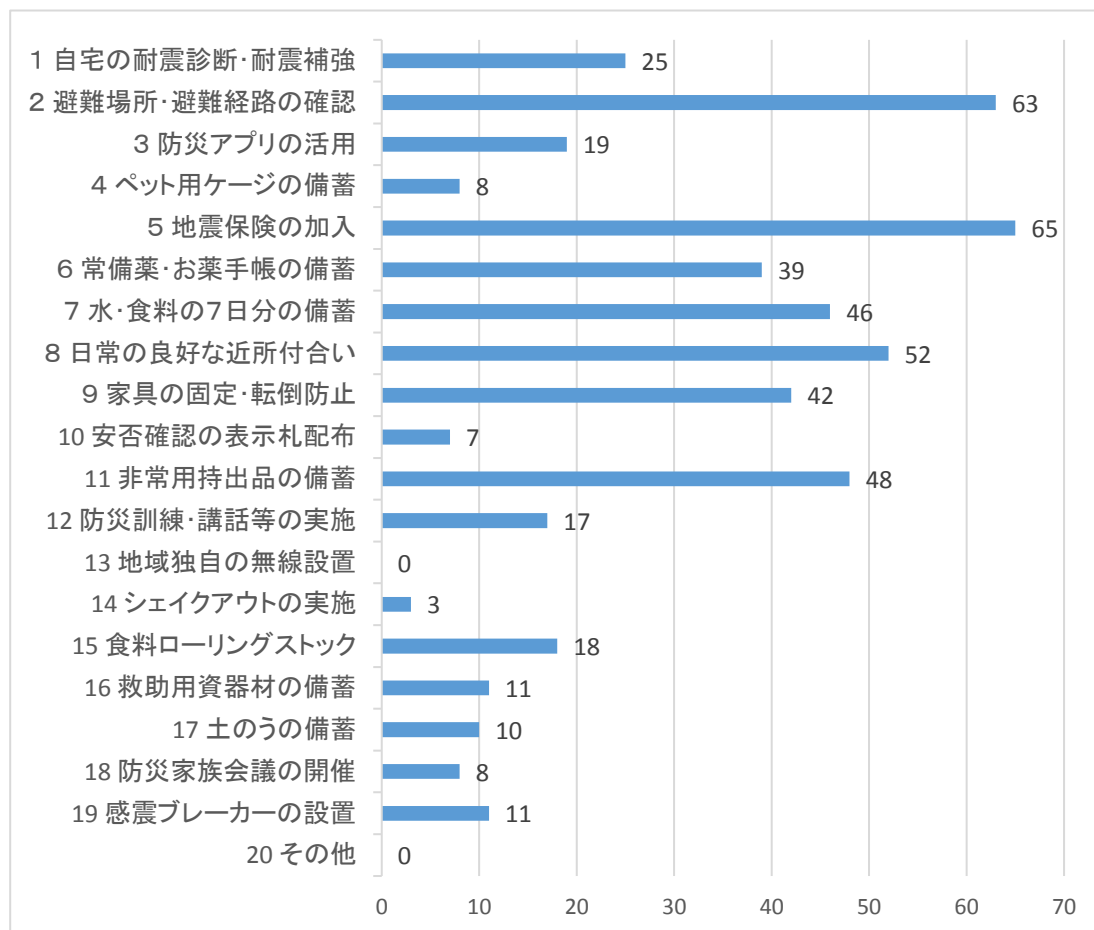
Q3 本日の講演のご感想や今後取り組もうと思ったことをお聞かせください。

- ・ 具体的なスライド、資料による説明でわかりやすかった。(5件)
- ・ 大変すばらしい話で、有意義でした。(4件)
- ・ すばらしい講演会でした。今日聞いた事は全て実践したいと感じました。
- ・ 近所の人達の付き合いを大切にしたいです。(近助が大切)(7件)
- ・ 感動の連続でした。涙が出ました。(3件)
- ・ とても良い話でした。内容も良くさすがでした。山村さんに何回もお願いしたいです。
- ・ 「互近助の力」読みます。
- ・ テレビと違ってふみ込んだ話でよかった。
- ・ 今日来てよかったと思います。これからも防災訓練に積極的に参加したい。(2件)
- ・ とても身につまされました。
- ・ 過信が危ないということを学んだ。
- ・ ガスコンロの耐用年数は参考になった。
- ・ 使えなければ意味がない。盲点がたくさんあると思った。
- ・ 地震の怖さは感じるものの、「いざその時」には何をしたらいいのかわからないと思う。家の中は特にあふれていて、家の中での安全な場所はないので今日の話で、玄関だけは確保しようと思った。
- ・ 生き残り訓練の必要性。わかりやすくとても良かったです。
- ・ 災害時には、命を守る行動をとり自分の命は自分で守ることが大事だとわかりました。
- ・ 定期的な講演会の開催をお願いしたいです。(3件)
- ・ お金を持っている事、生命を守る訓練、火を出さない訓練、閉じこめられない訓練…お聞きした事を一つ一つやってみます。
- ・ 外へ出れないので、避難所への避難の自己判断は難しい。
- ・ 防災・減災のはじめの一歩について体操のようにテレビ等で毎日流せないのでしょうか。
- ・ たいへん参考になりましたが、近所の結びつきは大切と思いますが、熱田区の私達の町内の近所では70才以上が4割程で、声かけできても助け合うことがむずかしいです。ほとんどの人が助けて欲しいと思っています。
- ・ 意義のあるよい講演会だったと思うが、この講演会の開催を聞いたのが1ヶ月位前だった。もう少し早い段階で知らせてもらえれば、周囲にももっと呼びかけることができたと思った。もったいなかった。
- ・ 災害を防ぐ又被害を少なくするために、町内で詳しい人を養成するべきである。
- ・ このような講演に来る気、聞く気もない人にはどうしたら知ってもらえるのか。
- ・ 高層階に住んでいるから備蓄してあっても地震があったら建物自体に入れないだろうから用意しても意味がないかとも思いこんでいました。地震だけでなく水害もあるんだっ。思い込みが多々あったので、違うところからの見方ができました。
- ・ 一生懸命メモを取っていたが書くのが遅いのか、途中でできえてしまって途中で書き終ってしまっって残念でした。
- ・ いつか起こるを今かもしれないという気持ちで日々過ごしていきたいと思いました。
- ・ 早速取り入れることができる、とても参考になる具体的な話が聞け、参加して良かったです。防災隣組ができるとよいと思いました。
- ・ 違った視点でのお話が聞けて大変参考になった。
- ・ 近所で出来ることをひとつひとつつぶしていこうと思います。
- ・ できることからやらなければならないと思った。
- ・ 互近助さんという言葉が心に残りました。広めていきたいと思いました。
- ・ 近所でも助け合うことができることを学んだ。
- ・ 本日の内容について学区の皆さんへお伝えしようと思います。

- ・改めて災害ということの現実性を認識させられました。水、食料の準備を再点検したり、道具も備える事や緊急時を想定した心の持ち方を日常的に意識するようにつとめたいと思いました。
- ・家具の固定器具のみなおし、災害予防をする。今までの防災グッズを見直し、実際に使えるものをそろえようと思った。台風や地震それぞれに備える事も大切、ご近所とのお付き合いも大切だと思った。大変勉強になりました。
- ・大規模災害に備える必要があると思う。過信せず、日頃から備えることが大事である。
- ・いつ災害が来るのかと不安がありますが、今日講演を聞いて大事なことをやっておかなければいけないことを学びました。早速、備蓄の用意をしたいと思いました。家族や自分の命は自力で守らなくてはと思いました。
- ・自分の命は自分で守るという自主防災意識を高く持つ。
- ・認識はしましたが実行しないとだめという意識を持とうと思った。
- ・25年前の阪神淡路大震災のゆれを思い出し、災害予防訓練や在宅避難の重要性・互近助の必要性を感じました。
- ・家の中に安全ゾーンをつくろうと思います。(22件)
- ・玄関が散らかっているのを片付けようと思った。
- ・在宅において避難生活訓練を行う。(2件)
- ・在宅避難について家族で話し合うことにした。(2件)
- ・「訓練ごっこ」ではなく意味のある災害予防訓練に取り組みたい。(6件)
- ・水・食料の備蓄を増やすことにします。(3件)
- ・常温で食べられる食事の備蓄をしようと思う。
- ・ガラスに飛散フィルムを貼る。家具の倒れ防止に取り組む。
- ・ガスボンベ、カセットコンロの期限を確認し、取りかえようと思う。(2件)
- ・避難場所・避難経路や地震保険の加入を確認します。
- ・「こおりつき症候群」にならないよう、日頃から危機意識を高めたい。

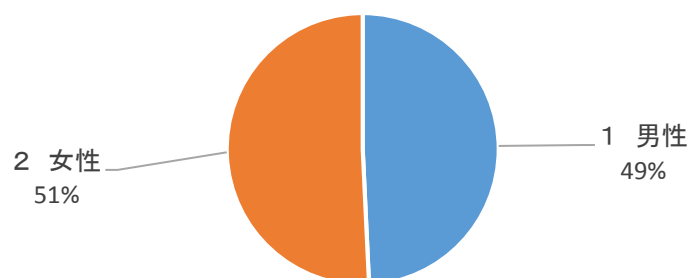
Q4 防災・減災のため家族や地域では、どんな備えをしていますか？(複数回答可)

	回答数	割合
1 自宅の耐震診断・耐震補強	25	5.1%
2 避難場所・避難経路の確認	63	12.8%
3 防災アプリの活用	19	3.9%
4 ペット用ケージの備蓄	8	1.6%
5 地震保険の加入	65	13.2%
6 常備薬・お薬手帳の備蓄	39	7.9%
7 水・食料の7日分の備蓄	46	9.3%
8 日常の良好な近所付き合い	52	10.6%
9 家具の固定・転倒防止	42	8.5%
10 安否確認の表示札配布	7	1.4%
11 非常用持出品の備蓄	48	9.8%
12 防災訓練・講話等の実施	17	3.5%
13 地域独自の無線設置	0	0.0%
14 シェイクアウトの実施	3	0.6%
15 食料ローリングストック	18	3.7%
16 救助用資器材の備蓄	11	2.2%
17 土のうの備蓄	10	2.0%
18 防災家族会議の開催	8	1.6%
19 感震ブレーカーの設置	11	2.2%
20 その他	0	0.0%



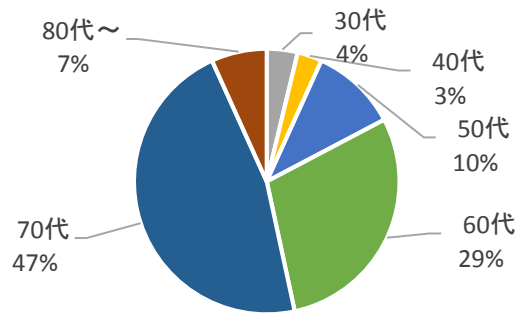
Q5 あなたの性別は？

	回答数	割合
1 男性	66	49.3%
2 女性	68	50.7%



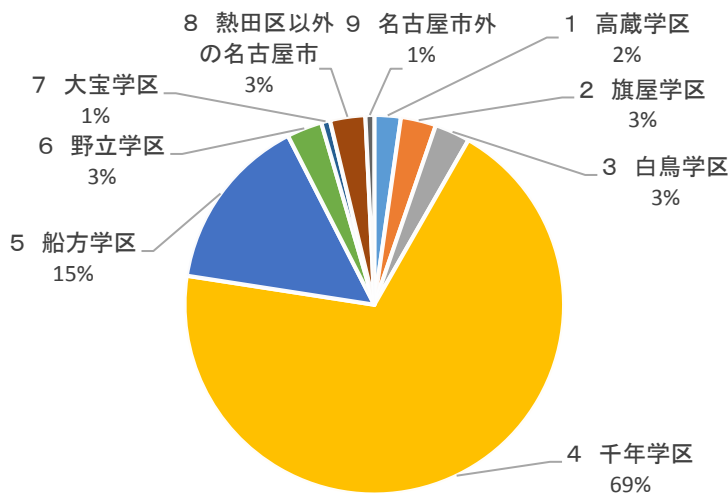
Q6 あなたの年齢は？

	回答数	割合
10代	0	0.0%
20代	0	0.0%
30代	5	3.8%
40代	4	3.0%
50代	14	10.5%
60代	39	29.3%
70代	62	46.6%
80代～	9	6.8%



Q7 あなたのお住まいは？

	回答数	割合
1 高蔵学区	3	2.3%
2 旗屋学区	4	3.0%
3 白鳥学区	4	3.0%
4 千年学区	92	69.2%
5 船方学区	20	15.0%
6 野立学区	4	3.0%
7 大宝学区	1	0.8%
8 熱田区以外の名古屋市	4	3.0%
9 名古屋市外	1	0.8%



Q8 防災・減災について関心のある事柄や今後聞いてみたい講演の内容・講師等がありましたら教えてください。

- ・ 自動車(マイカー)、家具、ペット等の防災や高齢者の避難
- ・ 障がい者の接し方
- ・ 障害者とともに避難する時に気をつけることは何か
- ・ 家に体の不自由な高齢者がいる場合、防災の準備で何に気をつけたらよいか
- ・ 防災隣組のしくみ・作り方やご近所カード
- ・ 器具類の交換・備蓄品の見直し
- ・ 火災を防ぐために何をすればよいか
- ・ 地震の発生予知がせめて10分位前にわかるようになりたい。
- ・ 熱田区千年は津波1.8mの浸水深になります。避難所の小学校体育館は安全ではありません。浸水しない場所にしてほしいです。
- ・ 私は東日本大震災経験者(帰宅難民、計画停電経験者)です。どう専門家はみているのかそういった講演があればいい。